

長野県飯田市

広報いいだ

2006(平成18年)

5.1

No.815 毎月1日・15日発行



特集

魅力あふれる飯田と
多くの人を結びたい

黒田人形浄瑠璃奉納公演
3人の気持ちをひとつに合わせ
人形に命を吹き込む
受け継がれてきた伝統が
若い力に伝えられる
(写真は下黒田の舞台)



魅力あふれる飯田と

多くの人を結びたい

わたしたちの地域を持続可能な地域にいくために、若い人たちをはじめできるだけ多くの人たちに、一旦は外に出て、この地域に戻り、地域の人々と一緒に生きて次の世代を育んでもらうことが必要です。

今回の特集は、人材誘導専門「地域人材バンク」と、その核となる「結いターンキャリアデザイン室」を紹介します。



結いターン飯田のイメージキャラクター「ゆた」です。ぼくが紹介します！

地域人材バンクの取り組み

全国各地で人材の獲得に向けた取り組みが始まっています。このような中で、持続可能な地域にするためには「Uターン」「Eターン」を支援し、多くの若い人たちに、ここで子育てをし、次の世代を育ててもらえるような「人材のサイクル（循環）」をつくっていかなければなりません。

「地域人材バンク」は、経済自立度向上を目指す地域経済活性化プログラム2006に基づき、飯田に人材を誘導し、定着するまでの総合的な人材誘導事業を行う取り組みです。

人材誘導総合窓口設置

地域人材バンクの総合窓口として「結いターンキャリアデザイン室」を設置しました。市役所が持つ情報を最大限に活用し、関係機関や産業界と連携して次のように取り組みます。

情報発信・情報収集

人材誘導にとって、発信する情報の質が重要です。Uターン希望者が「欲しい」「必要な」情報を新鮮なうちに発信します。地域企業と連携した「企業合同セミナー」や、地域出身者・縁故者を通じての情報の発信・収集を

進めるほか、情報発信力の強い企業と連携し、効果的に情報発信します。飯田の情報を積極的に発信します。(1)

ミスマッチの解消と定着へのスタート支援

人材確保と就業のミスマッチ解消のため、新規就業希望者と地域産業界との連携を密にして、就職するまでの間を総合的に支援します。

また、飯田での起業を資金面で支援する(仮称)スタートアップ支援ファンドや、技術習得できる仕組みづくりを進めます。このほか、住宅情報の提供など、幅広い支援策を講じ、地域への定着を促進します。



1 飯田情報発信
市長はじめ市職員は、ガイドブック『飯田に住もう』を携帯し、飯田情報を発信しています。このガイドブックは、各支所・自治振興センターで配布していますので、ぜひお持ちいただき、ご利用ください。皆さんも一緒に飯田情報を発信していきましょう。



場所 飯田市役所 3階
受付時間 (月～金)
午前8時30分～午後5時15分

結びターン キャリアデザイン室とは



名前の由来は

結い(=UI)

「飯田」の地名は、近隣の人たちが集まり、共同で経営してきた「結いの田」の意から生まれたと言われます。この「結い」の精神に学び「人と人とを結ぶ」ことを願い命名しました。

ター

他地域に住む飯田出身者が戻ってくる「Uターン」や、他地域出身者が飯田に定住する「Eターン」を意味します。

キャリアデザイン

飯田に興味を持った方を企業や農家などつなぎ、キャリア(仕事)を確立するほか、飯田での生活を一緒にデザイン(設計)し、飯田に定着するための支援をします。

キャリアデザイン
サポーター

担当職員をこう名付けました。Uターン希望者と各地域・産業をつなぎます。

情報発信と
飯田のファンづくり

人材獲得のためには「いかにしてこの地域に人を惹きつけるか」が大切です。ホームページ、メールマガジン(2)などで「結びターン情報」「飯田の魅力」を発信します。

発信後も「飯田のファン」と継続的に情報交換をしていきます。

「飯田体験ツアー」を実施し、飯田の魅力を広くPRしていきます。

産業界、経済界、
行政の連携

各産業界、経済界をはじめ関係機関との連携を強化し、地域が総力をあげた取り組みとなるようにします。

地域との連携

各地域が持つ「地域力」や「人」は、飯田の強みです。その魅力を発信していきます。Uターン者が安心して暮らしていくためには、地域の方の力が不可欠です。Uターン希望者と地域をつなぐ役割を担います。

キャリアデザインサポーターから情報提供を受け、4月から上久堅にお住まいの波左間さん、飯田を選んできました。



波左間 淳一さん
美紀さん

ワーキングホリデーがきっかけで、飯田を知りました。もともと長野県に住みたいという気持ちがありましたが、雪を抱く南アルプスの景色がとても好きになり、飯田に決めました。

市職員の方には、住居の情報を紹介していただいたり、地域の方に話しをしていただいたりして、助かりました。また、地域の方には、引っ越しまでの準備など、いろいろご協力いただき、感謝しています。

2 ホームページ、メール
マガジン

新鮮な情報を、ブログ(日記)形式で掲載していきます。ぜひご覧ください。また、会員登録していただければ、キャリアデザイン室からホットな情報をEメールでお届けします。



ホームページトップ

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、下記から、携帯電話用のホームページをご覧ください。ことができます。



携帯 HP 用
QRコード

ジョブカフェいだ

若者の就職支援を担当する総合窓口です。キャリアデザイン室とあわせ、人材のサイクルづくりに向けて取り組みます。

やりたい仕事が見つからない、どうしていいのかわからないなど、職業に関するさまざまな悩みを抱えている若者を支援します。

受付時間(月～金)

午前8時30分～
午後5時15分

設置場所

飯田勤労者福祉センター

0265(53)6078

ご協力をお願いします

これから飯田に住もうという方にとっては、地域の皆さんの理解と協力、支援が必要です。ぜひ、温かい気持ちで迎え入れ、一緒に頑張って、飯田市を創り上げていきましょう。

また、キャリアデザイン室では、相談に来られる方のさまざまな要望に応えるため、皆さんからの情報をお待ちしています。就職など仕事に関する情報、Uターン者用の住宅情報など、ぜひお寄せください。

情報の宛先・問合せ 結びターンキャリアデザイン室

☎0265(22)4511 内線 3512 Eメール yuiturn@city.iida.nagano.jp

企業人材確保住宅
新たに2棟をしゅん工



式典風景

3月31日、千代地区に建築していた飯田市企業人材確保住宅のしゅん工式典を行いました。

新設された住宅2棟は、遠山杉など地元産材を使用し、太陽光発電システムや薪ストーブを設置するなど、環境にやさしく、また、入居される方に快適に住んでいただくことを配慮した作りになっています。今後も、人材確保、人材誘導に向けた取り組みを行ってまいります。



薪ストーブを設置

千栄保育園経営移管
地域で育てる



関係者によるくす玉割りが行われた

4月1日、千栄保育園を社会福祉法人千代しゃくなげの会に経営移管し、千代保育園の分園として新たなスタートを切りました。千代保育園とあわせ、地域による子育ての取り組みに期待が高まります。



親子写生大会風景

4月9日、桜の咲き誇る大宮通りで桜まつりが行われ、多くの親子連れなどでにぎわいました。中学生や高校生による演奏、ダンスの発表など多彩な催しは観衆を楽しませてくれました。また、写生大会も行われ、親子がふれあう姿が見られました。

シティアングル

ツアーオブジャパン実行委員会 熱いレースに期待



フリートーク風景

3月17日、市役所保健センターで、第10回ツアーオブジャパン南信州ステージ実行委員会を開催。日程、レースコースをはじめとする大会概要を決定しました。会議の後、昨年の大会映像を見ながらのフリートークも行われ、感動がよみがえりました。

レースは今年17日。ぜひ沿道で、トップレベルの選手たちが繰り広げる熱い戦いをご覧ください。



市長が大会の成功に向けてあいさつ

豊後高田市とのパワーアップ協定 連携と協力



市長と握手を交わす永松豊後高田市長
4月6日、飯田市と大分県豊後高田市がパワーアップ協定を締結しました。ノウハウの提供や、人材の交流・助言など、相互に連携し、行政と民間が一体となって、産業振興・地域づくりに取り組んでまいります。

大宮通り桜まつり 春を満喫



琴の調べにうっとり

現代版 養生訓

PET検査について

7月に市立病院ではPET-CT装置を導入し、PET（ペット）検査ができるようになります。

PETとは、ポジトロン断層撮影のことで、陽電子（ポジトロン）を放出する薬剤を体内に注射し、その薬剤が体内のいろいろなところに集まる様子を撮影するものです。PET-CTはPETとCTの撮影を同時に行うことで、より診断能力を高めた装置です。

PET検査は、使用する薬剤により脳や心臓など、身体さまざまな場所の検査が可能になります。その中でも、¹⁸F-FDGという薬剤はがん細胞が正常細胞よりも盛んに分裂し、グルコース（糖分）をたくさん消費する性質を利用してがんの診断を行うものです。臨床研究によりその有効性が証明され、保険診療にも適用になりました。本院でも、がんの

診断での使用を第一に考えています。放射線を使用する検査ですので、被検者への被ばくがありますが、1回の検査の被ばく量は、人が地球上で暮らして1年間に自然放射線のために被ばくする量と同程度といわれます。

¹⁸F-FDGのPET検査は、肺がん、大腸がん、食道がん、膵がんなどの消化器系がんや、子宮頸がん、卵巣がんなどの婦人科系がん、甲状腺がん、乳がん、悪性リンパ腫、骨腫瘍、悪性黒色腫（メラノーマ）などの診断や、転移を見つけるのに大変有効です。

しかし、残念ながらすべてのがんで有効というわけではありません。PET検査は、腎臓を経て尿中に排泄されるため、腎臓や膀胱のがんは検出困難です。また、肝臓がん、胃がん、前立腺がんは、超音波検査や内視鏡の方がPET検査よりも有効といわ



市立病院 放射線科
岡庭 優子 医師

れます。

がんの早期発見に大変に有効であるといわれるPET検査ですが、苦手な臓器もありますので、他の検査（超音波や血液検査、CT、内視鏡など）と組み合わせることでまいります。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255

飯田市立病院 高松分院
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
TEL.0265-22-5060

散歩道にて

飯田市長 牧野光朗

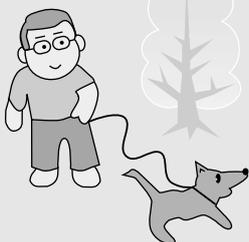
その17 「昭和の町」との連携

4月6日に、「昭和の町」でまちなか再生に取り組む大分県豊後高田市から永松市長ら関係者をお迎えして、両市が相補いながら官民一体の地域づくりを進めることを目的とした「パワーアップ協定」を締結しました。

私の「昭和の町」とのご縁は、平成14年9月に別府で開催されたシンポジウムで豊後高田商工会議所の金谷俊樹さんにお会いしたときから始まります。人通りが絶えて久しい中心市街地を再生すべく、「7人の商人」と共に「昭和の町」を立ち上げた奮戦記を熱く語る

金谷さんと意気投合した私は、翌月早速豊後高田市を訪れました。ちょうど「駄菓子屋の夢博物館」がオープンしたばかりで、日本の駄菓子屋おもちゃコレクターの小宮館長にお会いすることができました。小宮館長は福岡在住でしたが、豊後高田の皆さんから「昭和の町」と一緒にやらないかと口説かれたそうです。当時は未だ海のものとも山のものとも分らない構想でしたが、関係者の熱意にほだされ、豊後高田へのエターンを決意されたとのことでした。

現在、日に50台もの観光バスが訪れ、市民から「奇跡が起きた」と驚嘆される「昭和の町」は、こうした夢を語り合う人と人との出会いによって生まれたのです。



現在、日に50台もの観光バスが訪れ、市民から「奇跡が起きた」と驚嘆される「昭和の町」は、こうした夢を語り合う人と人との出会いによって生まれたのです。

市民のひろば

わたしのひとこと

地域を磨こう

Iターン6年生
すずき ともあき
鈴木 智明さん

私たち夫婦は2000年秋に、それまでの都会生活にピリオドを打ち、飯田市に移住してきました。ワーキングホリデーに参加したことで、飯田市の環境の良さに触れ「自然豊かな地方で暮らす」という絵空事が現実になってしまいました。4日間の農業イベント参加から6年経過しますが、今では自然や土に触れる時間も増え、家庭菜園の野菜づくりに精を出しています。

さて、地方の時代と言われて時が経ちますが、本当に地方は生き生きしているのでしょうか。もちろん都市部は、



過密による諸問題を抱えています。地方（特に中山間地の農村部）も難問山積だと思えます。我が家のある三穂にも荒廃化した農地が目につき、周辺町村にはさらに顕著な所もあります。都市部は、集中する富の代償に劣悪な環境を甘受しているとも言え、逆に地域には、その地域なりの光があるはず

です。その光を磨きさらに輝かせて、身も心も健康になれる自然空間を最大の商品に育て、地方と都市の間の物と人の交流に繋げることができれば、活気ある地域づくりが可能です。そんな中で、念願のスローライフを楽しみながら、地域のお役に立てればと考えています。

やなびトーク



先月の久保田修子さん(座光寺)からのリレー

毎月市民の皆さんに、

1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言

4つの項目の中から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも・・・

今がんばっていること

まつ むら はなぶ
松村 英さん(上郷)

昨年の暮れに運転免許の更新をしました。今は、車社会に慣れきって行動範囲も広がっていますが、当たり前前に運転しているこの状態を、いつまで維持できるか心配です。

先日、大雨が降る夕方に、所用のため気の進まないままに車で出かけた

が、無事に帰宅できてほっとしました。加齢により運動神経も鈍くなりつつありますが、ここで初心に帰って、運転時は集中する、事故を起こさない、夕方は早めに点灯する、進路変更の意思表示を早めにするなど、安全運転に努めます。やがて付ける「もみじ」マークが、枯れ葉や落ち葉にならないようにと心がけています。



私の夢

私の将来の夢は、看護師になることです。4歳の頃から看護師になりたいと思い始めました。理由は、お母さんがそういう仕事をしていて、福祉の仕事をしている人ってかっこいいなあと思ったからです。だから、私は看護師になりたいと思いました。私になりたい看護師はいつも患者さんの前では笑顔でいて、患者さんに元気をあげたいです。看護師の仕事はとっても大変だと思っけど、お母さんみたいにがんばって勉強していい看護師になりたいです。



たなかまほ
田中麻帆さん
(竜丘小6年)

ぼくらのゆめわたしのゆめ

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。

☎ 0265 (22) 4511 内線(2125)

✉ ikouhou@city.iida.nagano.jp

市役所からのお知らせ



お知らせ

納税の窓口を 土・日曜日にも開設

まだ17年度の税金などの納付がお済みでない方のため、5月13日(土)～28日(日)の間、土・日曜日にも市役所に納税の窓口を開設します。納税相談もできますのでご利用ください。

納税証明書の発行はできません。

開設時間

午前8時30分～

午後5時15分

問合せ

納税課 内線5151

固定資産税・軽自動車税の 納税通知書発送

平成18年度分の固定資産税、軽自動車税の納付書を5月11日(木)に発送します。固定資産税第1期と軽自動

車税の納期限は、5月31日(水)です。期限内の納付をお願いします。

発送日から1週間(5月18日(木))を過ぎても納税通知書が届かない場合はお問い合わせください。

問合せ

固定資産税について

納税課 資産税土地係

内線5171

軽自動車税について

納税課 諸税係

内線5141

固定資産税の減免

公益団体などに無償で貸与し、公園やゲートボール場などに利用されている土地は、福祉や地域交流の場としての公益性から、固定資産税減免の対象とします。

対象土地・要件

公園、ゲートボール場、マレットゴルフ場、集会施設用地などとして使用さ

れ、自治会、区、高齢者クラブ、地区公民館などに無償で貸与していること。

期間 減免の対象・要件に該当している期間

減免額

該当部分の全額

申請方法

市税減免申請書、無償貸与であることを証明する書類(契約書)、納税通知書を持参し、申請してください。

申請期限 5月24日(水)

申請先

納税課窓口、市役所各支所・自治振興センター

問合せ

納税課 資産税土地係

内線5171

軽自動車税の減免

対象となる方

身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちの方で、障害の程度が一定基準以上の方

療育手帳をお持ちの方で、

A1・A2に該当する方
普通自動車税の免除を受けている方、障害者タクシー利用券の交付を受けている方は、対象になりません。

対象車両

対象者本人が所有する軽自動車

対象者が18歳未満または療育手帳をお持ちの場合は、生計を同じくする方が所有し、常に対象者のために使用する軽自動車

期間

減免の対象に該当している期間

減免額

該当する車両の全額

申請方法

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または療育手帳と、軽自動車税納税通知書、運転免許証、車検証を持参し、申請してください。

申請期限

5月24日(水)

市役所の電話番号は
☎0265(2)4511です

申請先

納税課窓口または各自治

振興センター

申請・問合せ

納税課 諸税係

内線5141

「聞き書き飯田町の 暮らし2」発行

歴史研究所近現代史ゼミナールでは、大正から昭和初期の飯田町で暮らした方を対象に「聞き書き調査」を行っています。今回、昨年度の成果を収めた報告集を発行しました。

紙問屋や提灯屋、曲物屋

など、職人や商人の方々の

語りを中心に収録していま

す。ぜひお買い求めくださ

い。

定価 500円

販売所

歴史研究所、市役所2階

行政資料コーナー

問合せ

歴史研究所

☎0265(53)4670

南信美術展
「明日を開くアート」

中央で活躍中の作家をはじめ、将来を期待されている作家の作品も多数出品される美術展です。多くの皆さんのご観覧をお待ちしています。

日時

5月14日(日)～21日(日)
午前9時～午後6時
21日は午後4時まで。

場所 飯田市公民館

入場料 300円

中学生以下、80歳以上、

障害のある方とその付き

添いの方1名は無料

問合せ 南信美術会

☎0265(23)6769

日赤社費納入に
ご協力を

日本赤十字社は、紛争や地震、台風などによる被災者の救護活動や、医療、献血、福祉など、国内外において幅広く活動しています。これらの活動はすべて、皆さんに納めていただく「社費」によってまかなわれています。赤十字の使命を

ご理解いただき、社費納入にご協力いただきますようお願いいたします。

納入期間

5月1日(月)～7月31日(月)

納入方法

社員の方には、納入依頼書兼納付書をお配りしますので、組合などで取りまとめていただき、取扱窓口へ納入してください。新規に社員になっていただけの方は、各戸配布チラシの申込書にご記入のうえ、社費を添えて、取扱窓口へお越しく下さい。取扱窓口 市役所2階防災交通課、りんご庁舎市民証明コーナー、各支所・自治振興センター、金融機関(郵便局を除く)

問合せ

防災交通課 日赤事務局
内線 4472

5月の納税

納期

5月31日(水)

税目

固定資産税(1期)
軽自動車税
国民健康保険税(5月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください

Vol.5

第5次基本構想・基本計画
「市民検討会議」レポート

第5次基本構想・基本計画策定を目指す「市民検討会議」の進捗情報を、月に1回報告します。今回は、4月1日号に引き続き、策定後の進行管理の具体的な方法をお知らせします。

策定後の進行管理

第5次基本計画は、計画期間に達成すべき施策の目標を市民の皆さんと行政とが協働で設定し、その達成度合いについて進行管理を行っていきます。

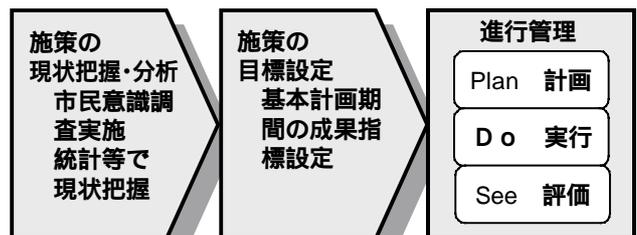
各施策の目的(対象・意図)が概ね決まったところで、その目的の達成度合いを表す成果指標(数量や割合など数値で表すもの)を設定します。この成果指標は、施策で掲げた目的に向けて状況が、どれだけ良くなったのか(あるいは悪くなったのか)を具体的に示す大変重要な指標となります。

成果指標を設定するのは、次のような理由からです。

まちづくりの状態を正しく把握し、誰もが確認することができる
明確な目標(何を・いつまでに・どの程度)を設定することができる
過去の水準との比較、国・県・近隣自治体との比較などを行うことができる

そして、この成果指標の測定方法としては、行政が把握している各種の統計データを用いたり、データのないものについては市民意識調査を実施したりすることになります。このようにして、現状がどのような状態にあるのか把握し、なぜそのような状態なのか現状分析を行いながら、次のステップとして計画期間中に達成すべき目標値を設定することになります。

このように、現状値の把握を毎年行うことによって、目標に対して成果はどうか常に振り返りながら、成果を高めるための手段(事業など)の見直しも行うこととなります。



詳細は、市ホームページ、市役所企画課・各支所・自治振興センター、公民館でご覧いただけます。
問合せ 企画課 ☎0265(22)4511 内線 2226

就職面接会 ふる里就職の集い

来春の新規学卒者を対象とした「就職面接会」が開催されます。飯伊地域の企業約50社が集い、人事担当者が直接相談に応じます。事前の申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

対象 来春 大学・短大・高専・専修学校を卒業予定の方

ご家族の方の代理参加もできます。

日時 5月22日(月)
午後1時～4時

場所

シルクプラザ(育良町)

問合せ

ハローワーク飯田

☎0265(24)8609

ボランティア団体等 活動費助成事業

助成対象団体

市内で活動している住民団体やボランティアグループ、当事者支援団体、NPOなどの団体
市内の特定の地域のみ

限定した活動をしている団体は除きます。
助成対象事業

福祉に関連する保健、医療、教育などの分野における先駆的で発展性のある事業であり、住民参加による福祉のまちづくりにつながる事業

助成限度額

1団体1事業とし、4万円を助成限度とします。

申請方法

交付申請書に必要事項を記入の上、郵送または持参してください。

申請書は、さんとぴあ飯田に用意してあります。

申請期間

5月1日(月)～31日(水)

31日の消印有効。

助成の決定

飯田市社会福祉協議会で審査し、7月中に通知します。

申請・問合せ

〒395 0024
飯田市東栄町3108 1

飯田市社会福祉協議会

地域福祉係

(さんとぴあ飯田内)

☎0265(53)3180

ミュージアム コンサート

ヴァイオリンとピアノによるジョイント・コンサートをお楽しみください。

演奏者

村石達哉氏(ヴァイオリン)
武井純子氏(ピアノ)

日時 5月19日(金)

午後6時30分開演

場所 美術博物館ロビー
チケット価格

1,300円(全席自由)
美術博物館、文化会館、市役所受付で販売中。

問合せ

美術博物館

☎0265(22)8118

ごみ不法投棄 監視ウイーク

6月は全国環境月間です。市では、6月5日(月)～11日(日)の間、不法投棄監視ウイークとして、不法投棄防止パトロールなどを実施します。
美しい環境を守りましょう。

問合せ

環境課 内線5243

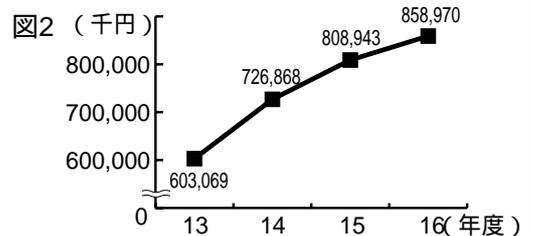
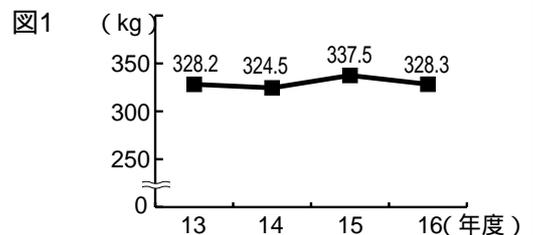
平成17年度 環境計画年次報告書 環境レポート

昨年公表しました「環境レポート」の内容を抜粋し、お知らせしていきます。今回は「ごみ処理状況」を報告します。

平成16年度の市民1人あたりの年間ごみ排出量は「328kg」でした。21 いいだ環境プランでは、平成22年までに、これを「302kg」にする目標を掲げています。目標まではあと一歩です。(図1)

しかし一方で、ごみ収集量は若干減少傾向ですが、リサイクルなどの再資源化にかかる経費の増加により、全体のごみ処理経費は増加しています。(図2)

ごみの再資源化とあわせ「再利用」や「ごみの発生の抑制」が大切です。ごみにすることなく再利用の方法を見つけたり、不用品レジ袋等の利用を控えるなど、小さなことからでもかまいません。ごみ全体の減量に向けて、皆さん一人ひとりの取り組みをお願いします。



問合せ 環境課 環境政策係 ☎0265(22)4511 内線5246

月に一度は
保険証の提示を

診療を受けるときは、初診・診療中にかかわらず、月に一度は医療機関の窓口にて、保険証を提示してください。

老人保健医療受給者証・
高齢受給者証をお持ちの方

保険証とともに受給者証も必ず提示してください。老人保健に該当する方で、加入している保険に変更があったときは、保健課窓口、りんご庁舎市民証明コーナー、各支所・自治振興センターに届け出てください。

国民健康保険の方

加入・脱退の手続きは、保険が変更となった日から14日以内に、保健課窓口、りんご庁舎市民証明コーナー、各支所・自治振興センターに届け出てください。

保険が変更になりましたら、すみやかに新しい保険証を医療機関の窓口に提示してください。

問合せ

老人保健について
保健課 医療給付係

内線 5526

国民健康保険について

保健課 国保係

内線 5523



飯田観光ガイド会員

飯田観光ガイドの会は、飯田の魅力を多くの方に伝えるため、観光客などからの申込みに応じて、観光案内を行なっています。

この活動に参加していただけの方を募集します。

年間を通して会員を募集しています。

活動内容

毎月、研修会を開き、飯田の歴史、文化などについて理解を深めています。

ガイド報償料

1時間 1,000円

申込・問合せ

観光課

内線 3613

飯田歴史研賞2006
出品作品

飯田・下伊那の地域史研究における優れた著書・論文を募集します。(自薦・他薦を問いません)

作品を歴史研究所までお送りください。

対象作品

平成17年4月～18年3月に刊行発表された著書・論文
自費出版物も含む。

応募締切 6月30日(金)

審査・表彰

歴史研究所で審査を行い、8月26日(土)～27日(日)の研究集会で優秀作品を表彰します。

応募先・問合せ

〒395 0002

飯田市上郷飯沼3145

歴史研究所

☎0265(53)4670



動物園の
休園日

5月 8日(月) 10日(水)
15日(月) 22日(月)
29日(月)
6月 5日(月) 7日(水)

問合せ
動物園

0265(22)0416

障害のある方を支えるしくみが変わりました

障害者自立支援法の施行

障害のある方が、地域で自立した生活を送ることができるようになるための支援に力を入れていきます。

新しいしくみのポイント

その1

これまで障害の種類別(身体障害・知的障害・精神障害)であった福祉サービスが一元化され、わかりやすく、利用しやすいしくみになりました。

その2

福祉サービス費、自立支援医療費(精神通院医療費・更生医療費)の費用の1割と施設での食費などの費用は利用者の負担となりました。負担が大きくなるよう、上限額を設定するなどさまざまな負担軽減がされます。

その3

10月から福祉サービスの種類や内容が変わります。現在の居宅や施設という住まいの場により分かれている福祉サービスが、介護や就労支援など利用目的による事業に再編され、柔軟に利用できるようになります。

今月から市職員がお宅を訪問して、障害の程度の認定調査と10月からのサービスの利用意向をお聞きします。

問合せ 福祉課 障害福祉係
☎ 0265(22)4511 内線5312

かさこし子どもの森公園 通信

これからの予定



「写生大会」

5月13日(土)
9:30～15:30(雨天決行)
集合場所：なかまの館
持ち物：絵の具一式、画板
参加料：無料
主催：国際ソロプチミスト飯田



「森森探検隊」

13:30～15:00
集合場所：なかまの館
秘密基地づくり3
5月14日(日)
ケロケロ調査隊
5月27日(土)
おしぼら池でカエルとり。
野いちご狩り
6月10日(土)



「食の工房体験学習」

10:30～13:00
材料費50円～150円
ねぎもち 5月21日(日)
窯焼きクッキー 5月28日(日)
窯焼きピザ 6月4日(日)



「なかまの館体験学習」

10:30～12:00
13:30～15:00
手作りおもちゃづくり
5月13日(土)
材料費：無料
牛乳パックなどを使って楽しい
おもちゃ作りに挑戦！
天然の虫除けスプレーづくり
6月11日(日)
材料費：350円
アロマオイルを調合した100%
天然の虫よけスプレーづくり。



「木の工房体験学習」

10:00～12:00、13:30～15:00
木のペンダントづくり
6月3日(土)



「土の工房体験学習」

みがこうみがこう石磨き
5月20日(土)
10:00～12:00、13:30～15:00
石をみがいてピカピカにしよう。



「理科実験ミュージアム」

毎週土・日曜日
10:00～12:00 13:30～15:00
場所：おいで館
ブーメランを作ろう
5月13日(土)
ミラーボックスを作ろう
5月14日(日)
ペンハムのコマを作ろう
5月20日(土)
プラカップ七変化
5月21日(日)
サッカーボールを作ろう
5月27日(土)
ゴム風船のロケットを作ろう
5月28日(日)

問合せ 公園事務局 電0265(59)8080 F A X 0265(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/kazetaro/>



Pick Up

大豆やサツマイモを植えよう

対象/小学3年生以上

5月27日(土)
9:00～11:00
集合：かわらんべ
持ち物：水筒、軍手



みんなで畑を耕して、大豆を播いてサツマイモを植えましょう。

秋の大収穫をめざして、みんなでいい汗をかきませんか？



企画展

伊那谷の毒草展

期間 5月21日(日)まで



かわらんべのメールマガジン

『自然系 雑学クイズマガジン カップネット!』

登録はホームページから



これからの講座予定

(対象/小学3年生以上、事前申込必要、筆記用具持参)
基本時間 9:00～11:00



「絵手紙を作ろう2」(成人講座)

5月18日(木)



「鉱山巡り」(成人講座)

5月20日(土) 9:00～16:00

持ち物:弁当、水筒



「写真講座5」(成人講座)

5月24日(水) 持ち物:カメラ、水筒



「挿し芽に挑戦！」

6月3日(土)

持ち物:水筒、軍手、汚れても良い服装



「深緑の天竜峡撮影」(成人講座)

6月7日(水) 持ち物:カメラ、水筒



「蚕の飼育」

6月8日(木)

天竜川総合学習館

かわらんべ 通信

申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ ☎0265(27)6115

<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>

飯田あぐり女学院日程

| 月 | 2回目以降の講座内容 |
|-----|---------------------------------------------|
| 6月 | 大豆播種 |
| 7月 | 「地元を知る」 下栗農園体験施設、市民農園 南信濃お茶工場、民宿「このた」 |
| 8月 | トマトケチャップ作り トマトジュース作り |
| 9月 | 鶏の解体 |
| 10月 | いちご苗の植え付け |
| 11月 | 大豆収穫 |
| 12月 | 「お正月料理」鯉のうま煮など |
| 1月 | 納豆作り |
| 2月 | みそ、豆腐作り |
| 3月 | そば打ち体験、卒業式 |

女性の方々に、いきいきと農業に取り組んでいたり、積極的に農業経営に参画していただいたりするのための講座です。
食を切り口に、農業の魅力をお伝えします。ぜひご参加ください。

対象
農業に関心のある女性または農業をしている女性で年齢50歳までの方（年間を通して参加いただける方）

飯田あぐり女学院



受講料 無料
(材料費は実費)
定員 30人
入学式・第1回講座
日時 5月25日(木)
午後1時30分から
場所 JA生産部2階
第3会議室(県東) 講演会
「農業はかっこいい!」
講師 鍋木武弥氏
(かぶちゃん農園経営)
第2回以降の日程は左記のとおりです。
すべての講座は、平日の昼間に開催します。
申込締切 5月15日(月)
申込・問合せ
農業課
☎0265(21)3217

下伊那古墳探検隊

市内の古墳を見学して、身近な古代を学習します。
日時 5月27日(土)
午前10時～午後3時
小雨決行
持ち物 昼食
行程 考古博 高松古墳群・立石寺(三穂の史跡)
考古資料館 御猿堂古墳・馬背塚古墳(塚原古墳群) 考古博
マイクロバスで移動します。
費用 400円
(入館料・保険料・資料代)
募集人数 22人
応募者多数の場合は抽選とします。
応募方法
住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、往復はがきにてご応募ください。
応募締切
5月20日(土) (消印有効)
申込・問合せ
〒395 0003
飯田市上郷別府2428 1
上郷考古博物館
☎0265(53)3755

各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

| 相談名 | 日時 | 場所 | 問合せ |
|-------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 家庭児童相談(電話でも可) | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | りんご庁舎2階 | 子育て支援室 内線5301 |
| 教育相談 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | 教育委員会棟 3階 | 教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730 |
| 行政相談 | 5月9日(火) 13:00～16:00 | りんご庁舎3階 | 庶務課 内線 2111 |
| 結婚相談 | 5月14日(日) 5月21日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで | さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要 | 社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 |
| こころの相談日 | 5月12日(金) 5月26日(金) 13:30～16:00 | 市役所 保健センター | 保健課 内線5515 (予約制) |
| 子育て相談 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | 飯田中央保育園 (地域子育て支援センター) | 飯田中央保育園 ☎0265(22)4133 |
| 障害のある方 または ご家族の相談 | 毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで) | さんとびあ飯田 | ハーネットいいだ ☎0265(56)4474 |
| 消費者相談 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | りんご庁舎3階 | 男女共同参画課 内線5352 |
| 高齢者福祉相談 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | りんご庁舎2階 | 介護高齢課 内線5384 |
| 国税に関する相談 | 5月24日(水) 10:00～15:00 | 市役所本庁舎1階 | 税務課 内線5141 |
| 女性の 悩みごと 相談 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | りんご庁舎2階 | 児童課 内線5347 |
| | 法律相談 | 5月16日(火) 13:30～16:30 | りんご庁舎3階 |
| 心配ごと 相談 | 特別 | 毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで | さんとびあ飯田 |
| | 一般 | 毎週月～金曜日 9:00～17:00 | さんとびあ飯田 ☎0265(53)3180 |
| 法律相談 (現在係争中のものは除く) | 5月12日(金) 13:00～17:00 | さんとびあ飯田 | 社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制) |
| ボランティア相談 | 毎週月～金曜日 9:00～18:00 | さんとびあ飯田 | 社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 |
| ポルトガル語相談 | 毎週火・木曜日 13:00～17:00 | 外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階) | 男女共同参画課 内線5351 |

市長の留守番電話 ☎0265(23)8181

市民の皆さんの
ご意見ご相談をいつ
でもお受けします。

遠山郷の文化探訪

県指定選択無形民俗文化財(食文化)

遠山郷の二度芋の味噌田楽

上村・南信濃地区

両地区では夏と秋の二回収穫できることから二度芋と呼ばれる小粒のジャガイモが栽培されています。ゆでた二度芋を竹串に刺し、鬼ぐるみやエゴマの入った味噌ダレをつけて焼く味噌田楽が代表的な食べ方です。



美博だより

美術博物館 ☎0265(22)8118

あこがれの景德鎮

- 綿半野原コレクション -

今や中国磁器の代名詞となった景德鎮。近隣から産出するカオリンと呼ばれる良質の陶土が青白色の優れた磁器を生み出し、宋代のころから評価が高まりました。元代には青花、五彩といった模様や絵柄を釉下に描く技術を生み出し、その製品は世界中に輸出されました。日本はもちろんのこと、ヨーロッパや中近東地域の人々も、景德鎮の磁器にあこがれたのです。綿半野原コレクションから景德鎮の磁器を中心にをご紹介します。



青花高土図盤 清代初期(17世紀中葉)
本館蔵(綿半野原コレクション)

展示期間 5月13日(土)~7月17日(祝)

開館時間 午前9時半~午後5時(入館は4時30分まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
6月6日(火)~11日(日)は臨時休館
観覧料 一般310円(210円)、高校生200円(150円)、
小中学生100円(80円) ()内は20人以上の団体

文化ガイド

歴史研究所 ☎0265(53)4670

J マリンバ・ポニーズコンサート



7月15日(土) 開演19:00
飯田文化会館ホール

5~12歳の子どもで構成されるマリンバ(木琴)アンサンブルです。国内外で年間50回以上の公演を行い、世界中で愛されている演奏をぜひお楽しみください。

チケット 発売日 5月18日(木)
一般:2,500円
高校生以下:1,500円
全席指定、文化会館ほかで発売。
就学前児童の入場はご遠慮ください。
託児があります。希望の方は7月7日(金)までにお申し込みください。

コンサート ア・ラ・カルトVol.24 6thフレッシュ・コンサート

5月21日(日) 開演14:00
飯田人形劇場

飯田出身で、音楽学校などを卒業した皆さんを中心に行う演奏会です。

出演 飯田交響楽団弦楽アンサンブル
北島かりん(ピアノ)
滝上裕美(サクソフォン独奏)
渡辺光(ティンパニ) 出演順不同
チケット 500円(小学生以上・全席自由)

飯田市の人口(4/1現在) 人口=107,593人(前月比427)男51,640人/女55,953人 世帯=37,190戸(前月比-83)

発行・編集:飯田市役所企画部情報推進課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆油インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[広報いいだ] 2006.5.1 14